

Ⓑ

# 国語総合

受験番号	
氏	名

問1	ア	圏	イ	専	ウ	一環	エ	衰	オ	台頭
----	---	---	---	---	---	----	---	---	---	----

問2	a	じい	b	ふっしょく	c	いちよう	d	おうらい	e	ふきよう
----	---	----	---	-------	---	------	---	------	---	------

問3	ア	3	イ	5	ウ	2	エ	1
----	---	---	---	---	---	---	---	---

問4	1	C	2	C	3	a
----	---	---	---	---	---	---

問5	両国とも	表音文字を使っている	から
----	------	------------	----

問6	韓国語は	語彙の半分が漢語だ	から
----	------	-----------	----

問7	ベトナム語は	七割が漢語起源だ	から
----	--------	----------	----

問7	d
----	---

問8	共通点	日本で作られた漢語であること
----	-----	----------------

問9	相違点	「十二指腸」は中国語の中に入っていくことはなかったが「政治」は中国語の中に入っていたこと
----	-----	--

問9	中国から学ぶ一方であった日本人が自ら近代用語を作り、それが中国語の中に入っていたこと
----	--

問10	カトリック・プロテスタントの宣教師たちと中国知識人たち
-----	-----------------------------

問11	①	は	も	と	中	国	の	も	の	だ	っ	た	漢	語	が	中	国	の	だ	か		
	②	は	明	治	維	新	後	に	日	本	で	作	ら	れ	た	近	代	用	語	の	。	
	③	は	亡	命	知	識	人	に	よ	り	中	国	へ	入	る	パ	タ	ー	だ	。	。	
		識	人	に	よ	り	中	国	へ	入	る	パ	タ	ー	だ	。	。	。	。	。	。	。
		か	ら	清	、	中	華	民	国	初	期	に	カ	ト	リ	ッ	ク	・	プ	ロ	テ	。
		ス	タ	ン	ト	の	宣	教	師	た	ち	が	中	国	知	識	人	た	ち	と	作	。
		つ	た	漢	語	が	、	鎖	国	下	、	あ	る	い	は	開	国	後	の	日	本	。
		に	伝	わ	っ	て	定	着	し	、	そ	れ	が	さ	ら	に	日	清	戦	争	後	。
		に	中	国	に	再	び	入	っ	た	と	い	う	パ	タ	ー	ン	で	あ	る	。	。

計	問11	問10	問9	問8	問7	問6	問5	問4	問3	問2	問1

# 2021年度一般入試 B 日程

## — 傾向と対策 —

### 国語総合

#### 出題のねらい

大学生として必要な読解力と文章力、すなわち、論理的文章を読んで内容や論の組み立てを理解できるか、また、それについての自分の考えを表現する力があるかを問うことを目的として出題しています。ある程度の長さの文章を読んで、文章全体の構成や主旨を正しく理解し、設定された問題に応じて自分の意見をまとめることを要求します。年度によって文学史や文法の知識に関して出題することもあります。

#### 出題形式・内容（分野）について

形式はこの数年変わっておらず、3000～3500字程度の文章とそれについての10前後の小設問で構成された大設問が1題というかたちで出題しています。出題範囲は現代文のみで論説文が多く、とくに文化論や社会学・心理学に関連した文章が多く取り上げられています。2021年度B日程では荒川清秀氏の『漢語の謎——日本語と中国語のあいだ』から出題しました。著者はテレビやラジオの中国語講座でもおなじみの言語学者です。冒頭にもあるように、本書は日本と中国の間の「漢語」について述べており、ことばの往来のパターンを論じた文章から出題しました。基本的な漢字の読み、書き、語の補填の問題から内容を問う問題まで、11問を設定しました。まずは正確に文章を読み取っているかを把握することをねらいとしています。漢字に関しては、大学生としてさまざまな文献を読みこなしていかなければならないと考え、高校までの学習範囲に限らず、一般的なものをも含めて出題しています。また、論理の展開を踏まえてきちんと内容を押さえていることを確認するための設問を多くしてあります。問11はこの文章のテーマでもある「日本と中国の日中同形語の往来」についての3つのパターンを150字以上200字以内でまとめるという問題です。200字でまとめることは試験時間の中では難しいと感じられるかもしれませんが、最初に問題に目を通したうえでポイントを拾っておき、解答に取りかかれば無理ではないはずです。今回は「時代を明確に」することを条件としました。下記の「効果的な学習方法」にも記載していますが、このような指定はどのように答えればいいのかの大きなヒントになります。採点はすべて手作業で行っています。

#### 採点後の感想・効果的な学習方法

「出題のねらい」にも書いたとおり、大学生として要求される基本的な読解と表現の力を問う出題ですので、普段からいろいろな文章を読み、考え、書く習慣をつけておくことが大切です。同時に設問の要求することを正確に読みとり、それに応えていくことも必要です。例えば「抜き出し」なのか、自分の言葉で「まとめ」なのか、何字で書くことを要求されているのか、といった「きかれたことにきちんと答える」という姿勢がもっとも大切です。繰り返し出てくる表現もキーワードとしてしっかり押さえましょう。また、キーワードや字数の指定は「抜き出し」たり「まとめ」たりするための大きなヒントになります。そして解答はそれ自身が独立したものでなければなりません。そこに必要な情報がきちんと盛り込まれていることが必要です。問11はそのような姿勢でまとめてください。